

## 研究課題名

脊椎の結晶沈着症による炎症の臨床的特徴および画像所見に関する後方視的研究

## 研究グループ

研究責任者：竹田 太郎

共同研究者：高杉 美絵子

## 研究の目的および概要

脊椎の周りに石灰化（結晶）が沈着し、炎症による強い痛みをおこして受診される患者様をしばしば経験します。しかしその病態についての研究はまだほとんどありません。この疾患が一体どのぐらいの頻度であるのか、どのような検査所見を示すのかはまだわかっていません。

本研究では疼痛を訴えて撮影された胸部および腹部のCTで石灰化（結晶）の有無を評価し、石灰化（結晶）沈着に特徴的な所見がないかを調査します。研究に関する記録は、研究責任者が研究終了後5年間保管した後、消去します。研究成果については医学雑誌に投稿する予定です。個人情報が開示されることは一切ありません。

## 利用する情報の項目

年齢、性別、症状、血液検査所見、CTおよびMRP画像所見

## 利用する者の範囲

竹田 太郎

## 連絡先

松波総合病院 放射線診断科 副部長 竹田 太郎

Tel: 058-388-0111(代)、 Fax: 058-388-4711